

会議の目的、今回のワークショップについて

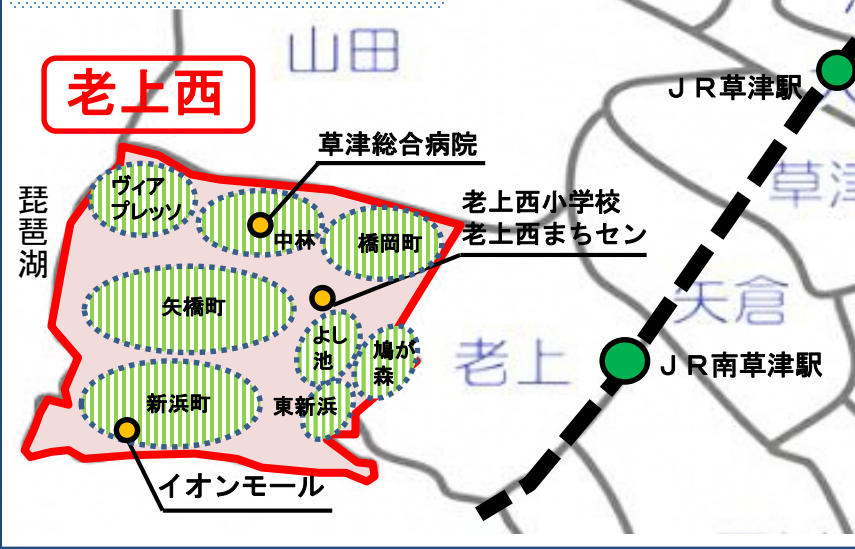
- 15回目を契機に医療福祉を考える会議の拡大として、フォーラムを実施しました。
- 日頃、地域でいろいろな暮らしの問題に直面している町内会長をはじめ45人の方々が参加し、老上西学区・各町内会の未来の姿について語り合いました。
- ワークショップでは、町内会ごとに分かれて以下のテーマでワークショップをしました。
 - ①強み・いいところ
 - ②老上西の課題
 - ③こんなまちになったらいいな
 - ④地域の「夢」、こんなことならできる

→学区に共通する思いと、町内会ごとの思いが見えてきました。

「学区」で共通して挙げたまちの強み・課題・夢

	ソフト面	ハード面
強み・いいところ	近所で 人と人のつながり があり助け合える。余暇活動が活発に行われているまち。	草津総合病院 や イオン などの大きな社会資源がある。
老上西の課題	若い世帯と年配の世帯が分かれており、 意見交換する場がない 。	交通が不便。身近に買い物が出来る施設が少ない。
こんなまちになったらいいな	困ったことがあれば相談しやすい。お互いが 助け合えるまち に。	路線バスの本数が増えれば。子どもや高齢者が集まれる場所があれば。
「夢」こんなことならできる	若い世代と高齢の世代が 交流 できるまち。各町内会での 交流 ができるまちに。	気楽に集まれる喫茶店やサロンにきてもらう。誰でも使える乗り合いタクシーがあるといいな

参加いただいた町内会マップ



人と人のつながりを守ることが大切。

- ①つながることの効果、必要性を知り、つながることの大事さを共感する。
- ②交流の場、つながるための場づくり

地域にある社会資源を知ろう！

- ③草津総合病院やイオンモールなど、大型施設があり、発想を転換して活用することができないか？現状を見てみよう。

町内会ごとのまちの強み・課題・夢

【町内会】グループ名	まちの思い
【矢橋】夢見るクラブ	旧在所と新しい町が混在。旧在所に若い世帯が入りにくい。 ふれあいのある町、趣味やいきがいで集まることができる。
【矢橋】つながりのある矢橋	歴史のあるまち。まとまりのある町内。苦情のない町にしたい。 地域の活動に対する補助金がほしい。
【ヴィアプレッツ、橋岡、中林】VHN	隣近所で顔が見えるまち。ジョギングに最適などところ。
【よし池、鳩が森】老上西小南町湖上鉄道	40数年来の顔なじみの関係が出来ている。ここ数年で生活基盤が出来てきた。開華町と鳩が森でライフスタイルが変わる。
【東新浜】タヤケコヤケ	戸建て住宅の急増で若い世代や子どもが多い。新しい住宅と古くからの住宅とが分かれている。高齢者のみの世帯が多い。
【新浜】ニュービーチ	サロンやいきいき百歳体操で集まる場所がある。新と旧の町内で意見交換が少ない。

ワークショップの意見をまとめて

「いいものはいい」とみんなで伝えていける地域でありたい。強みを強みとして、活かしていきたい。そのことを共感することで未来はもっといいものに変わると信じたいと思いませんか。そんな気持ちをつないでいくことが、「**ふだんの 暮らしの しあわせ**」ではないでしょうか。

あなたの夢は何か、その夢の共感の輪を広げることで必ず道は開かれると信じます。夢をかたちにすることは、難しいですが、考え、語り合うことで何かが変わることを信じましょう。夢を共感できたわたしたちは、次の地域福祉の物語へ進んでいきます。